



北海道地域福祉学会
創設30周年記念
全道研究大会

北海道の 地域福祉の 未来を問う

基調講演 永田 祐 氏

同志社大学社会学部 教授
日本地域福祉学会 会長

2024年3月3日（日） 北星学園大学C館4階

★ 第1部 自由研究・実践活動発表（対面実施のみ） 10:00～12:00

★ 第2部 優秀実践賞授賞式／基調講演／シンポジウム 12:30～17:00

※第1部は対面実施としオンライン参加はできません 第2部はオンライン参加可能

お申し込み・大会の詳細はこちら▶▶▶



主催 北海道地域福祉学会
共催 日本地域福祉学会北海道部会

後援 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
一般社団法人Wellbe Design

第6回地域福祉優秀実践賞 授賞式

- 1) 特定非営利法人ゆめみ〜る
- 2) 株式会社ホクノー（ホクノー「健康ステーション」）
※両団体から実践内容等を踏まえたスピーチをいただきます

基調講演 地域福祉の未来を問う～その課題と期待～

講師 永田 祐氏（同志社大学社会学部 教授／日本地域福祉学会 会長）

地域福祉は、2000年以降の地域福祉の主流化を経て、地域包括ケア関連施策、生活困窮者自立支援法、さらには包括的支援体制と重層的支援体制整備事業の中で、政策化されてきました。「未完のプロジェクト」である「地域福祉の推進」のこれからを参加者の皆さんと考えたいと思います。

シンポジウム 北海道の地域福祉の未来～若手実践者による多様な実践から～

北海道の地域生活課題の解決に取り組む3名（地域福祉コーディネーターとして地域サロン活動を支援する学生山崎氏、女性生活困窮者を支援する波田地氏、住民主体の地域福祉活動を推進する三条氏）によるシンポジウムを通じて、北海道の地域福祉の未来を展望します。

- ・山崎 裕香氏 北海道教育大函館校4年/函館市社協地域福祉コーディネーター
- ・波田地 利子氏 NPO法人女性サポートAsyl 事務局長
- ・三条 貴子氏 社会福祉法人京極町社会福祉協議会 地域福祉専門員

★ 参加費

- 1) 会員及び会員団体：無料
※「北海道地域福祉学会員」もしくは「日本地域福祉学会員のうち、北海道部会員」（いずれも団体含む）に限ります。
- 2) 非会員：2,000円（個人1名につき）
- 3) 団体：5,000円
※同一組織の所属員であれば何名でも参加可能（当学会の団体会員は1の区分とし、無料で参加できます）
- 4) 学生（院生を除く）：無料

★ お申し込み・参加特典

- 1) 当学会ホームページのエントリーフォームから、2月26日（月）23:59までにお申し込みください。（申し込み、参加費のお支払は、イベント管理システムPeatixを利用しています。）
- 2) 参加特典
 - ①お申し込みいただいた方には終了後一定期間アーカイブ配信を行います。
 - ②お申し込みいただいた非会員が入会を希望する場合は当年度会費無料！
※ただし、映像収録の不良により配信できない場合がありますのでご了承ください。

当学会は、福祉サービス、医療・保健・教育等との連携、ボランティア活動や住民参加の活動等について当事者として研究をすすめ、地域福祉に寄与することを目的に、1993年に組織された団体です。

北海道地域福祉学会

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7-28
一般社団法人Wellbe Design内
011-801-7450 info@hacd.jp